



かのや Kanoyaの 取扱説明書

鹿屋のギモンにお答えする



市制施行20周年シリーズ⑦ 鹿児島県初の国民文化祭

平成18年に鹿屋市・輝北町・串良町・吾平町が合併して誕生した本市は、令和8年1月1日に市制施行20周年を迎えました。本市の20年の歩みをシリーズでお伝えします。

平成27年 「第30回国民文化祭・かごしま2015」の開催

国内最大の祭典として、毎年各都道府県で開催されている国民文化祭が平成27年10月31日～11月15日の16日間、鹿児島県で初めて開催されました。県内各地では、100を超えている様々なイベントが企画され、大いに盛り上がりしました。

本市でも①文化協会事業、②観光・物産事業、③生涯学習事業、④フラワーフェスティバル、⑤アイドル進化論、⑥市民ミュージカルの祭典、⑦音楽のチカラ、⑧デジタルアートフェスティバル、⑨原田泰治絵画展



市民参加型のフラッシュモブ

国文祭の開催に伴い、PR動画として、市民約160人によるフラッシュモブが行われました。リナシティ広場でハンヤ節を突然踊りだす圧巻のパフォーマンスで、市民参加型の国文祭であることがPRされました。



の9つの事業が実施され、各種イベントには市内外から約65,000人が訪れました。9つの事業は、各団体や民間企業をはじめ、多くの市民の協力のもとに実施されました。特に市民ミュージカルの祭典では、本市出身の演出家で高校生ミュージカル「ヒメとヒコ」の企画・脚本を手掛ける松永太郎さんが「花いくさ」(原作・鬼塚忠)の脚本を手掛け、団員を公募し、市民とともに一つの作品を作り上げました。本作は、東京公演も行われ大変好評でした。

また、各種イベントのうち、県出身者の声優によるトークショーやコスプレイベント、華道家の假屋崎省吾さんによるトーク&フラワーデモンストラクションなどが行われ、多種多様な文化イベントで賑わいました。

8 9 3 - 8 5 0 1

POST CARD

皆さんからの メッセージを募集

広報誌への感想のほか、市へのご意見など多くの情報を、郵送又は二次元コードのご意見フォームからお寄せください。

ご意見の中から抽選で特産品等をプレゼントします。たくさんのご応募お待ちしております！

※掲載時に原稿の一部を手直します場合もあります。



▲ご意見フォーム

85円切手を
お貼りください

鹿屋市共栄町20-1
鹿屋市 政策推進課
広報KANOKYA「読者のひろば」係 行

お名前/ふりがな

電話番号

ペンネーム ※未記入の場合、イニシャルで掲載します

年齢

歳

ご住所 □□□-□□□□

プレゼント

クイズの答え

要・不要

